



大東文化大学 学生様向け

2025年 春期  
フィリピン短期語学研修  
募集説明会



株式会社イクシル  
川邊 拓哉

# フィリピン・マニラについて

## マニラ 基本情報



人口：約1,300万人

気候：2～3月の気温は30℃で暑い

時差：日本時間から－1時間

治安：スリや置き引きには注意が必要

通貨：フィリピンペソ（PHP）



日本から直行便で  
約4～5時間！



フィリピンではセブの知名度が高いですが、マニラも留学先としておすすめです。特に都市部のエリアはセブよりも発展しており、安全で楽しい留学ができます。マニラは日本から片道4時間。マニラの中心地から郊外まで、様々なエリアに語学学校が点在しています。また多くの観光名所があり、ショッピングやエンターテインメントを楽しめるのもマニラ留学の魅力です。都会生活を経験したい方、途上国の発展を感じたい方、また留学費用を節約したい方におすすめです。

# De La Salle Araneta 大学附属語学センター (LLC)について

日本多くの提携校をもつ有名な「ラサール系列」  
フィリピンでも指折りの名門大学

- ハイランク大学であり優秀な先生より英語を学べる
- 大学内の施設が充実している
- 周辺にはショッピングモールなど大きな商業エリアがある

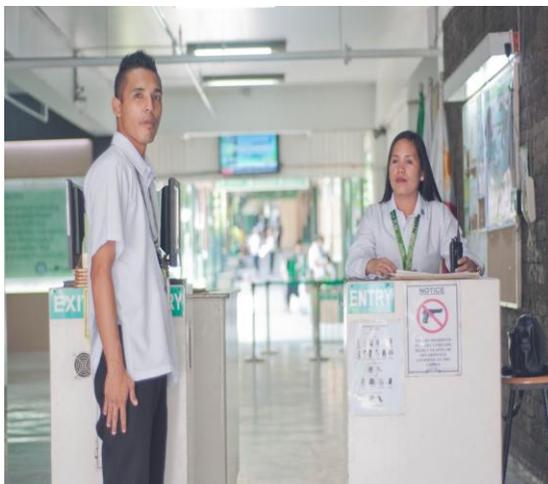


研修機関	デラサールアラネタ大学 附属語学センター (LLC)
設立	2009年
生徒数	約200人
国籍比率	韓国人率多め
現地サポート	日本語が話せるスタッフあり
通学 (寮から学校)	徒歩圏内

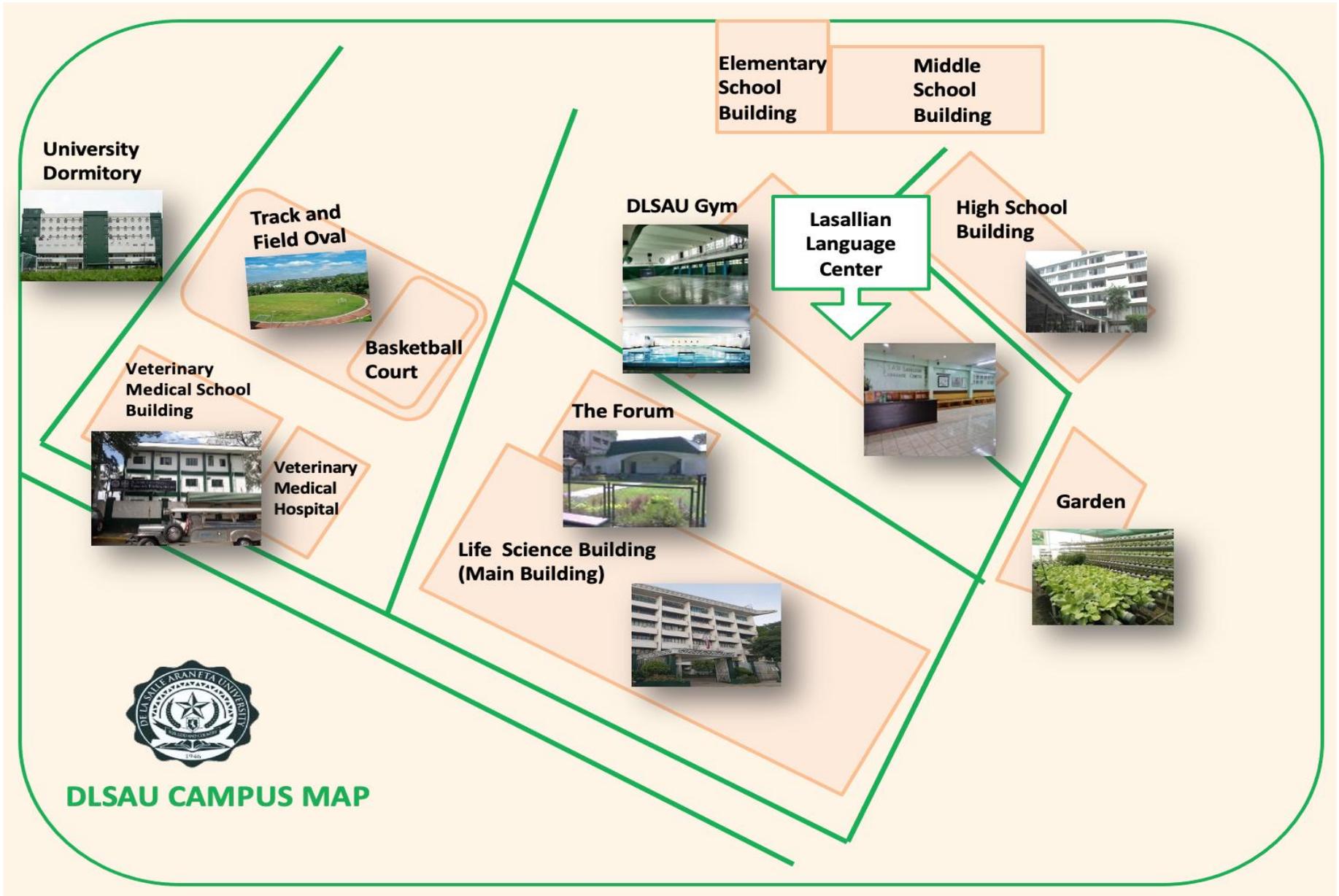
# メインキャンパス

大学キャンパスの徒歩圏内に学生寮、コンビニエンスストア、コーヒショップ、マッサージショップ、コインランドリー、ジム、交番などがあり、学校付近で生活が送れます。警察官による巡回や、大学入口での持ち物検査も徹底されており、安全に学校生活を送ることができます。また、車で10分以内の場所にショッピングセンターもあるので、普段の買い物や週末のお出かけにぴったりです。

さらに、大学付属ということもあり、現地の学生と交流を深めたり、大学の授業に参加したり、現地学生のような生活ができます。キャンパス内には幼稚園から大学院までの約5,000人の学生が在籍しているので、LLCの学生は常に良い刺激を受けることができます。



# キャンパスマップ



DLSAU CAMPUS MAP

# コースについて

プログラム期間	2026年2月8日～3月28日（上記期間内で2～3週間を選択） ※出発は日曜日～帰国は土曜日になります
授業時間数	週 約33時間
時間割	月曜～金曜 9:00～18:00(19:00～21:00までは自習時間あり)
滞在形式	学校寮（2人部屋・1日3食付き）

授業はマンツーマンレッスンとグループレッスンで行います。コースで提供される科目は、多岐にわたるトピックや関心分野、会話の状況に合わせて言語を適応させる技術を展開できるように語彙や聞き取り、話す、読む、書くのパートごとに構成されています。

マンツーマンレッスンが通常授業で受講できるのはフィリピン留学の最大のメリットですので、短期間で集中的に英語力を向上したい方にはおすすめのプログラムとなっております。



# サンプルタイムテーブルと研修費用について

【1週間のスケジュールサンプル】

Time	Task	Time	Task
8:00-9:00	Breakfast	14:00-16:00	Big Group Class
9:00-11:00	1 on 1 Class	16:00-18:00	1 on 1 Class
10:00-12:00	Small Group Class	17:50-18:50	Dinner
9:00-12:00	1 on 1 Class	19:00-21:00	Self-Study
12:50-13:50	Lunch Break		

# 参加費用について

**参加費用**

**2週間 : 353,000円**  
**3週間 : 406,000円**

## 費用に含まれるもの

- ・現地入学金
- ・プログラム授業料
- ・寮滞在費用（2人部屋/1日3食付き）
- ・往復送迎費用
- ・現地費用（SSP, SSP I Card, 教材費, 光熱費）  
 ※SSP=就学許可証  
 ※SSP I Card=外国人登録証
- ・海外送金手数料
- ・イクシル代行手数料

## 費用に含まれないもの

- ・マニラまでの往復航空券費用
- ・大東文化大学指定の保険費用
- ・国内空港までの移動費用
- ・Wi-FiやeSIMの通信費用
- ・お小遣い代（個人的支出）
- ・洗濯代（1キロ約120円）
- ・現地ツアー・ボランティアに参加する際の追加費用

# 放課後や休日の過ごし方

学校では、定期的に学生が楽しめるイベント「アクティビティ」を企画しています。心に残る思い出や現地学生と留学生との間で、かけがえのない友好関係が築けるような素晴らしい機会を提供しています。(※アクティビティは別途費用が発生するものあり)

レベル分けされたクラスメイトは毎日変わりませんが、アクティビティに参加すると、クラスにはいない国籍の友達ができたり、自分よりも英語が上手い方から英語を学ぶ機会が増えたり、逆に自分よりもレベルが低い方に、英語で伝える努力をすることで、新たな発見があったりもします。



# 寮滞在について

寮滞在では、同じ学校に通う留学生と共同生活をします。講義やクラスで見かけたことのある学生が住んでいるため、現地で友人をたくさん作りたい方には、うってつけの環境です。また、一般的に留学先の寮の個室にある家具は机とベッド程度で、トイレやシャワー、キッチンのような施設は、ほかの学生と共同で利用します。ホームステイでは、食事や就寝時間が決められている家が多く、なかには門限があるケースも見られます。しかし、学生寮では基本的に、個人主義の考えがあるため、食事や生活リズムは自分で決められるので、生活の自由度が高いことがメリットです。寮から学校までは徒歩圏内です。



※写真とは別の寮に滞在していただく可能性もございます。

# 先輩からのフィードバック



留学時：2年生

元々は大学の学部の留学プログラムでイギリス留学に行くはずでしたが、円安の影響でフィリピン留学に行くことにしました！

■ 実際に渡航してみて、留学先（国・エリア）の魅力はどんな点だと感じましたか？

発展途上感のある街並みを見られるところが魅力です！



■ 留学中の1日のスケジュールを教えてください。また、放課後や休日はどのように過ごしていましたか？

平日：9時から17時まで授業。それ以降は宿題や予習をしました。水曜日は買い物をしていました。

休日：ボランティアや買い物をしました。ボランティアは孤児院を訪問して、子どもたちと交流をしました。また、grab(配車タクシー)で海や水族館に行きました！

■ 留学をしてご自身の成長した点や変わった点がありましたら教えてください。

なんとかするしかない環境で、自分でなんとかできるようになったことです！



# お申込方法

チラシ記載のお申込フォームをご提出ください。



担当より申込内容について確認をさせていただきます。



お申込み金30,000円(一部金)をお振込みいただきます。

お電話やオンラインでのご相談も可能ですので、お気軽にお問合せください。

✉: [info@icxil.co.jp](mailto:info@icxil.co.jp)

☎: 044-400-0421